

# 第200期 事業報告書

2024年1月1日から2024年12月31日まで



証券コード：9173



## 株主の皆様へ



代表取締役社長

山崎 潤一

株主の皆様には、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

この度、第200期(2024年1月1日から2024年12月31日まで)を終了いたしましたので、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、企業収益や個人消費は総じて改善し、景気は緩やかに回復しています。先行きについては、雇用・所得環境が改善する中で、景気が本格的に回復していくことが期待されます。ただし、米国の政策変更や中東情勢等による不透明感が見られる中で、原油価格の動向、物価上昇、為替変動等による影響に十分注意する必要があります。

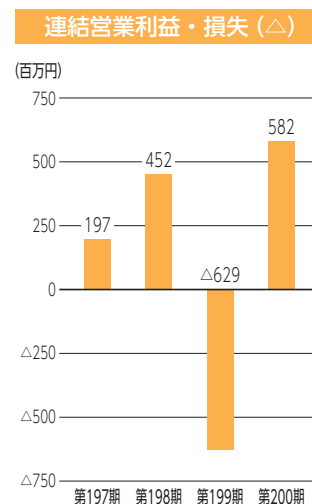
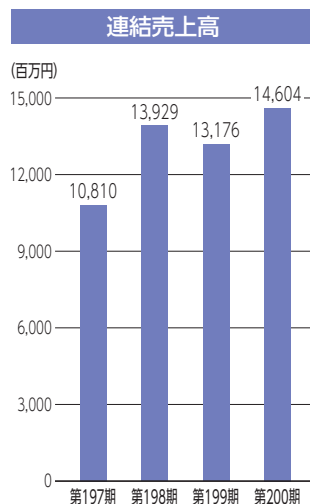
当連結会計年度における当社グループの事業環境として、観光需要は回復傾向にありますが、事業を営む東京諸島においては都心部に比して回復のスピードが緩慢であり、前期比では、乗船客数及び関連する大島島内のホテルやバスなどの利用客数は増加しましたが、コロナ禍以前との比較ではいまだ8割強の水準に留まり、経営に大きな影響を与えております。また、貨物輸送量においては、前期と比べ微減で推移しています。このため、5月より主力の伊豆諸島航路の運賃改定を行い、抜本的な経営改善を図ることと致しました。具体的には、27年ぶりに旅客運賃を15%、また26年ぶりに貨物運賃を10%それぞれ引き上げる改定を行いました。このほかにも旅客運賃のインターネット割引の割引率を4月から引き下げるなどの改善策を実施しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、運賃改定の効果や乗船客数の増加等により売上高は146億4百万円（前期131億7千6百万円）、営業利益は5億8千2百万円（前期営業損失6億2千9百万円）、経常利益は5億5千3百万円（前期経常損失5億7千9百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益は2億9千3百万円（前期純損失5億8千万円）と増収増益となり、黒字転換しました。

株主の皆様におかれましては、何卒一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第200期（2024年1月1日～2024年12月31日）（単位：百万円）

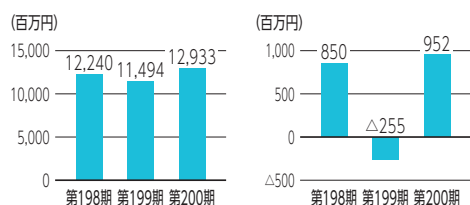
|                           | 実績     |        |       |
|---------------------------|--------|--------|-------|
|                           | 当期     | 前期     | 増減    |
| 連結売上高                     | 14,604 | 13,176 | 1,428 |
| 連結営業利益・損失（△）              | 582 △  | 629    | 1,212 |
| 連結経常利益・損失（△）              | 553 △  | 579    | 1,132 |
| 親会社株主に帰属する<br>当期純利益・損失（△） | 293 △  | 580    | 874   |



## 事業別の概況

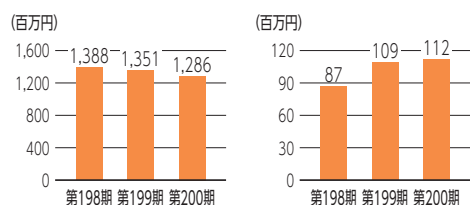
### 海運関連事業

売上高 129億3千3百万円 営業利益 9億5千2百万円  
前期比 12.5%増 前期比 ー%

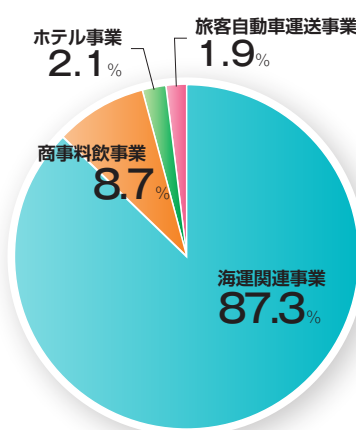


### 商事料飲事業

売上高 12億8千6百万円 営業利益 1億1千2百万円  
前期比 4.8%減 前期比 3.1%増

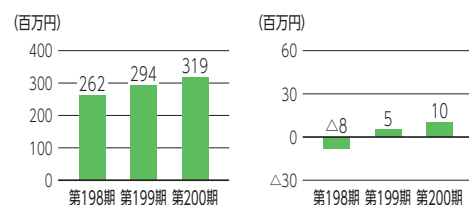


### 売上高構成比



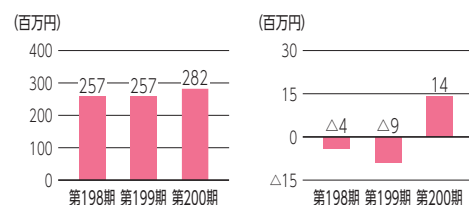
### ホテル事業

売上高 3億1千9百万円 営業利益 1千万円  
前期比 8.4%増 前期比 106.5%増



### 旅客自動車運送事業

売上高 2億8千2百万円 営業利益 1千4百万円  
前期比 9.5%増 前期比 ー%



## 大型客船「さるびあ丸」「橘丸」 衛星通信サービス【Starlink】本格運用開始！！ ～海上での通信環境改善へ！！～

東京都の協力のもと、東京・竹芝桟橋～伊豆諸島航路に就航している「さるびあ丸」「橘丸」において、当社船舶では初めてとなる衛星ブロードバンドインターネットサービス「Starlink」を活用した衛星通信サービスのトライアル利用を実施してまいりましたが、お客様からの強い要望を受け、2025年2月1日（土）より本格的に無料サービスの運用を開始いたしました。

【さるびあ丸】



【橘丸】



ご利用場所 さるびあ丸、橘丸の各「レストラン」および「案内所前」





1  
月

## Tokai Kisen Group 10th Anniversary Ship サイトオープン

東海汽船グループの船舶「橘丸」「友正丸」「第五十八日祥丸」「あおがしま丸」「フェリーあぜりあ」の計5隻が2024年に就航10周年を迎えました。2023年末に特設サイトをオープンし、就航10周年記念ツアーやイベント情報の他、5隻を題材にしたフォトコンテストなども開催しました。



3  
月

## 「さるびあ丸」「橘丸」 3Dマップが完成

まるで実際に乗船しているかのような臨場感あふれる3D体験をお楽しみいただけます。乗船前の予習に最適です。



## 東海汽船 公式アプリ登場

東海汽船のお得な情報や東京諸島に関する情報を見ることができる「東海汽船 公式アプリ」をリリースいたしました。本アプリを通じて「東京諸島へ、より気軽に旅を楽しめる環境づくり」を行ってまいります。



## 「あおがしま丸」十島航路代替輸送

鹿児島県十島村の村営船「フェリーとしま2」の代替便として、伊豆諸島開発「あおがしま丸」が運航いたしました。6月には国土交通省海事局・鹿児島県十島村より、感謝状が贈られました。



4  
月

## 二次元バーコードによる 乗船券のセルフ発券を開始

インターネット予約のお客様を対象としたセルフ発券機を竹芝客船ターミナルに設置いたしました。引き続き窓口の混雑緩和に努めてまいります。



5  
月

## 旅客運賃及び 貨物運賃の 改定を実施

近年の人件費や船舶の修繕費等の維持コストの上昇などを背景に、5月1日より運賃改定を実施いたしました。具体的には旅客運賃を15%、貨物運賃を10%、それぞれ引き上げさせていただきました。

6  
月

## 伊豆松崎⇄東京 直行便 特別クルーズ開催

約210kmを所要時間2時間40分で結ぶ新ルートを6月15日～16日に運航いたしました。自動車や他の公共交通機関と比べても所要時間が最短であることもあり話題となりました。



7-9  
月

## 東京湾の夏の風物詩 「東京湾納涼船」

東京湾の夏の風物詩となった東京湾納涼船を7月5日～9月23日まで運航いたしました。連日満席の大盛況で期間を通して約70,000人のお客様にご乗船いただき、お酒とお食事、そして夜景ナビゲーターの案内のもと、ゆったりと東京湾の綺麗な夜景をお楽しみいただきました。



7  
月

## セブンアイランド愛 漂流事故



7月24日航行中のセブンアイランド愛に機関トラブルが発生し、復旧作業中の誤操作により漂流事故を起こしてしまいました。事故発生を受け、安全管理体制をより一層強化し、再発防止に努めております。

8  
月

## さるびあ丸・橘丸船内にて謎解きイベント 「アイランドブルーの約束」for LINEスタート



11-12  
月

## 「すみっコぐらし」× 東海汽船コラボが実現！！

東海汽船と『すみっコぐらし』のスペシャルコラボが実現！！11月2日～12月22日まで大型客船「さるびあ丸」に特別装飾を施し運航いたしました。さらに横浜→東京の美しい夜景を楽しむ「東京湾夜景クルーズ」では、ノベルティ付きコラボ乗船券やオリジナルグッズの販売を実施し、多くのお客様にお楽しみいただきました。





## ■会社概要 (2024年12月31日現在)

商 号 東海汽船株式会社 (証券コード 9173)  
本 社 東京都港区海岸1丁目16番1号  
創 立 1889年11月15日  
資 本 金 11億円  
従業員数 365名 (連結)

## ■役 員 (2025年3月25日現在)

代表取締役社長 山 崎 潤 一  
常 務 取 締 役 倉 崎 嘉 典  
取 締 役 若 林 英 一  
取 締 役 櫻 井 和 秀  
取 締 役 竹 崎 啓 介  
常 勤 監 査 役 藤 間 修  
監 査 役 宇田川 秀 人  
監 査 役 中 村 雅 俊

## ■株式の状況 (2024年12月31日現在)

発行可能株式総数 ..... 880万株  
発行済株式の総数 ..... 220万株  
株主数 ..... 7,331名

## ■大株主の状況 (2024年12月31日現在)

| 株主名                                                   | 持株数   | 持株比率   |
|-------------------------------------------------------|-------|--------|
| 藤田観光株式会社                                              | 396千株 | 18.04% |
| DOWAホールディングス株式会社                                      | 150千株 | 6.83%  |
| 東京汽船株式会社                                              | 75千株  | 3.45%  |
| 株式会社みずほ銀行                                             | 52千株  | 2.39%  |
| 株式会社日本カストディ銀行<br>(三井住友信託銀行再信託分・<br>京浜急行電鉄株式会社退職給付信託口) | 51千株  | 2.32%  |
| ENEOSホールディングス株式会社                                     | 50千株  | 2.27%  |
| 東海汽船従業員持株会                                            | 45千株  | 2.08%  |
| みずほ信託銀行株式会社                                           | 35千株  | 1.59%  |
| 内海造船株式会社                                              | 33千株  | 1.50%  |
| 株式会社アイ・エス・ビー                                          | 30千株  | 1.36%  |

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。  
2. 持株比率は、自己株式 (5,330株) を控除して計算しております。

最新情報はホームページで随時公開中！



<https://www.tokaikisen.co.jp/>



## ■株主メモ

事 業 年 度 毎年1月1日～12月31日  
定 時 株 主 総 会 3月  
基 準 日 12月31日  
その他必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告して定める日。  
単 元 株 式 数 100株  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目3番3号  
みずほ信託銀行株式会社  
郵 送 物 送 付 先 〒168-8507  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
公 告 方 法 電子公告により行います。  
(当社ホームページに掲載)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

その他ご不明な点は、株主名簿管理人0120-288-324 (フリーダイヤル) へお電話下さい。

## ■株主優待

12月31日現在および6月30日現在、100株以上ご所有の株主様を対象に株主乗船割引券および株主サービス券を発行しております。

### 有効期限

4月1日～9月30日 (権利確定日12月31日、優待発送3月中旬)  
10月1日～翌年3月31日 (権利確定日6月30日、優待発送9月中旬)

## ■株主乗船割引券

### ●発行方法・優待内容

100株以上保有されている株主様に、所有株式数にあわせて下記の通り株主乗船割引券を発行致します。

- ・100株～199株 10枚 (1冊)
- ・200株～399株 20枚 (2冊)
- ・400株～599株 30枚 (3冊)
- ・600株以上 40枚 (4冊)

## ■株主サービス券

### ●発行方法

・100株以上保有されている株主様に、株主サービス券を一律1冊発行致します。

### ●優待内容

- ・東海汽船 企画旅行15%割引券 5枚
- ・大島温泉ホテル 宿泊割引券 5枚
- ・大島温泉ホテル 朝食休憩割引券 5枚
- ・東海汽船グループ ショップ・売店15%割引券 5枚
- ・大島バス1日・2日乗車券割引券 5枚
- ・竹芝客船ターミナル内レストラン「HARBOR」割引券 5枚

